

(1) 実施機関名：

東京工業大学

(2) 研究課題（または観測項目）名：

小型拡散放出二酸化炭素率測定装置の開発

(3) 関連の深い建議の項目：

1 地震・火山現象の解明のための研究

(4) 火山現象の解明とモデル化

ア. 火山現象の定量化と解明

(4) その他関連する建議の項目：

2 地震・火山噴火の予測のための研究

(4) 中長期的な火山活動の評価

イ. モニタリングによる火山活動の評価

5 計画を推進するための体制の整備

(2) 総合的研究

エ. 桜島大規模火山噴火

(5) 総合的研究との関連：

桜島大規模火山噴火

(6) 平成30年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要：

新規研究

(7) 本課題の5か年の到達目標：

火山活動にともなって放出されるマグマ起源の二酸化炭素を面的に捉えるための測定装置を開発する

(8) 本課題の5か年計画の概要：

平成31年度は、装置の基本的な設計を行う。

平成32～33年度は、装置の試作を行う。

平成34年度は、試作した装置を使い、桜島などの火山での観測を行う。

平成35年度はこれらの成果のとりまとめを行う。

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

野上健治

他機関との共同研究の有無：無

(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：東京工業大学科学技術創成研究院 多元レジリエンス研究センター

電話：0279-88-7715

e-mail : knogami@ksvo.titech.ac.jp

URL :

(11) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：野上健治

所属：東京工業大学科学技術創成研究院 多元レジリエンス研究センター